

学長ごあいさつ



開学 70 周年に向けて

琉球大学 第 17 代学長

西田 睦

2019 (平成31) 年4月1日付けで第17代学長として就任しました西田睦でございます。引き続き、同窓会と連携して、本学の発展に努めたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

琉球大学同窓会には、これまで、学生の課外活動支援金として多額のご寄付や、学生への教員候補者選考試験対策講座の無償開講等、多大なご支援をいただけてきました。さらに、今年度からは、給付型奨学金支援事業やホームビジット事業の実施など、支援の幅を広げていただいております。同窓会が大学と共に人材育成に取り組む理想的な形として、非常に意義深く、この場を借りて厚くお礼申し上げます。

本学は、1950年(昭和25年)5月22日、首里城跡地に開学しました。米国のランドグラント大学の精神を強く継承してきた本学は、開学当初から、公開講座の開設や大学の研究成果を地域に普及する目的で「普及叢書」を刊行する等、地域貢献に取り組んできました。現在は、県や市町村等と連携した「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(大学COC事業、COC+)」等をはじめとする多くの地域貢献活動を推進しております。

このような取組が功を奏し、日本経済新聞社が実施した「大学の地域貢献度に関する全国調査2019」で、8位にランクインすることができました。7年前に初めてエントリーした際は200番以下のランク外であったものが、190位、41位と次第に上昇して、ようやくここまで来ました。地域貢献大学として皆で地道に努力してきたことが評価された結果だと考えています。

昨年10月31日未明、沖縄にとって象徴的存在である首里城正殿等が消失するという痛ましいできごとが起きました。開学の地が首里城跡地であったという歴史に鑑みても、たいへん残念であり心を痛めております。本学では、首里城再興学術ネットワークを立ち上げ、地域貢献大学という使命を果たすべく、学術的な立場から教職員が県民と協力して首里城の再興に貢献したいと考えています。

結びに、本学は、本年5月22日に開学70周年を迎えます。本学と卒業生、地域を結ぶキーパーソンという立場に居られる同窓会の皆様と共に、さらなる教育・研究活動、地域貢献活動の伸展を図り、地域社会や国際社会で活躍できる人材の育成を推進して参りますので、今後とも、末永いご支援をよろしくお願い申し上げます。同窓会のますますのご発展を祈念いたします。

2020 (令和2) 年2月吉日